

令和4年度 第4回 城北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月2日（木） 14時30分から16時15分まで
- 2 開催場所 城北小学校 会議室
- 3 出席委員 岩井弘美子、川嶋 正幸、中川勝夫、高柳理子
鈴木 千栄、清水 裕人、深谷真光、山岸 絵里
- 4 欠席委員 中川 智博
- 5 オブザーバー 大野木龍太郎（静岡大学）
山口 朋章（高台協働センター）
井下 俊輔（はままつ青少年の家）
- 6 学校支援コーディネーター 紙上 理恵
- 7 学 校 山内登志弘（校長）、坂本 友彦（教頭）、小谷 留美（CSディレクター）
- 8 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 協議事項

（1）学校評価

- ①本年度の教育活動の説明
- ②学校評価を元にした改善案についての説明
- ③改善案についての熟議

（2）学校運営協議会の自己評価

（3）来年度の学校経営の基本方針説明

（4）夢育やらまいかCS加算報告

- 11 会議録作成者 CSディレクター 小谷 留美
- 12 会議記録

司会の坂本教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長の選出について

司会から、議長の選出について年間会長にお願いすることを提案したところ、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（2）学校評価について

議長の指示により、加瀬教務主任から別紙資料に基づき、学校評価を元にした改善案についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 落ち着かない学級があることで、実際の評価よりも低く感じる。皆で共有して見守る姿勢を見せてフォローしていきたい。 (山岸委員)
- ・ グランドデザインがなぜ必要なのか示されていないため、先が見えていない。小学生にも分かりやすいようにするとよい。 (深谷委員)
- ・ めあてに向かって取り組んでいるが、無理をして大変な時もあるのではないかと。小学生では将来を見通せないが、毎年の積み重ねで目標が見えてくる。 (岩井委員)
- ・ 評価は平均が出ているが、上下の子たちに気を付けてもらいたい。 (川嶋委員)

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、学校運営協議会の自己評価について説明があった。

(4) 来年度の学校経営の基本方針説明

議長の指示により、校長から、来年度の学校経営の基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・自治会の回覧板で学校だよりの配布を引き続きやってもらいたい。CSだよりはとても分かりやすいが、保護者以外に伝わっていない。電子回覧板などで地域や卒業生とつながれるとよい。 (深谷委員)
- ・電子回覧板は自治会により校区が違うなど課題が多い。 (川嶋委員)
- ・民生委員は学校との関わりが少ないため子供を把握できていない。 (高柳委員)

(5) 夢育やらまいかCS加算報告

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、夢育やらまいかCS加算報告について説明はあった。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和5年4月27日(木)14時30分から城北小会議室で開催する旨の報告があった。